

青垣

めざす生徒像

- かしこい生徒 (創造)
進んで学び よく考え きちんと表現しよう
- 心豊かな生徒 (敬愛と協同)
自分と他人を大事にし 協力して 取り組もう
- たくましい生徒 (剛健)
目標に向かって 元気に 根気強く がんばろう



学校訪問指導 (学力育成・教育長訪問) がありました!



11月9日(火)、雲南市教育委員会から2名の先生方をお迎えし、学力育成の学校訪問指導を受けました。最初に授業の様子を見ていただき、その後、研究主任の森山恭子教諭が本校の研究の取組を説明し、指導を受けました。また11月11日(木)には、雲南市教育委員会教育長と統括監にお越しいただき、授業の様子を見ていただき、情報交換を行いました。各学級ともわずかな時間での授業参観でしたが、来校いただいた皆さまから、落ちついて授業に取り組む生徒の態度をほめていただきました。一つの単元を通して生徒に学ばせたい「めあて」があります。それを達成するために、一時間一時間の授業にも「めあて」があります。指導者・生徒とも、「めあて」をもって授業に取り組む、授業の終わりには「めあて」に対する「ふり返し」をします。自分自身が今日の授業でわかったこと・まだわからないことをふり返し、家庭学習につなげます。また友達の意見や考えをふり返し、自分の学びにつなげていきます。「めあて」と「ふり返し」を大切にして、指導いただいたことを今後の授業に生かしていきます。ご多用の中、来校いただきありがとうございました。



「ワンピース」 ルフィの魅力

仲間といっしょに何かを成し遂げることは、難しいことです。その分、できたときの感動も大きいです。

人気のマンガ「ワンピース」のルフィと仲間たちを通して、仲間について考えていく「ルフィの仲間力」(安田雪さん著)という本を読みました。

本の最初には、「仲間集めを目的にしても仲間は集まらない」とあります。ルフィに仲間ができたのは、「オレは海賊王になる」というルフィの夢に仲間が魅了されたからだそうです。「仲間とは、一人では到底かなえられない夢を共有する人たち」であり、仲間を集めるためには、仲間を集めて何がしたいのかを明確にしなければいけないと指摘しています。

学校のクラスメイトは、小さいころから知り合っています。偶然出会った集団で、最初は仲間ではありません。部活動での出会いも、趣味や特技などが一致してはいますが、同じです。学校のクラスメイトは4月に、みんなで向かうべき夢(学級目標)をつくり、互いに助け合い、信頼を築き、いっしょに成長していくことを通して、仲間になっていきます。部活動も同様です。そしてこのような体験こそが、大人になった時、最も必要な「人とつながる力」に結びついていきます。

「夢」をもつことは難しいと考える人がいるかもしれませんが、まずは自分が好きなこと、やってみたいことから始めるのもよいかもしれません。

夢をもち、夢を共有する仲間を集めたルフィと表わらの一味のように、互いの絆を深めながらそれぞれの夢に進んでほしいと思います。

なお、この本の最後には、「ルフィたちが仲間にする基準としていることは、「自分より弱い他者を大事にできる人かどうか」と書いてありました。ルフィと仲間たちが愛され、「ワンピース」が人気マンガである理由がわかったような気がしました。

吉田中学校 学校保健委員会開催！

11月18日(木)、嘉村正徳先生(嘉村医院)をお迎えして学校保健委員会を開催しました。生徒のアンケート結果をもとに、メディアの健康に与える影響に触れ、生活リズムや睡眠を大切にしながらメディアと上手につきあっていこうというお話をしてくださいました。生徒は、10月4日(月)の今度先生との情報教育の授業、11月12日からのメディアと上手につきあうウィークのふり返りを経て、この授業で積極的に自分の思いやこれからの生活について述べる姿が見られ、さらに理解を深めました。次は実践につなげていきましょう。

3年生 田部家庭園見学

11月5日(金)、3年生は午後、徒歩で移動し、歴史ある田部家の庭園を見学させていただきました。紅葉がきれいですみからすみまできちんと整備されていて、とても美しい庭園でした。見学したり、田部家の歴史を聞いたりして、地域についての理解をより深めることができました。3年生にとって貴重な時間となりました。中学校生活の思い出がまた1つ増えたと思います。お土産もいただき、ありがとうございました。



吉中生の活躍！！

11月17日(水)三刀屋町アスパルで、雲南市教研主催の卓球大会がありました。本校からは3名の生徒が出場しました。3人とも卓球が得意で、強いながらも相手を思いやる姿も見られ、楽しく活動できました。また得点係を積極的に引き受け、大会を進行する先生方から大変喜ばれていました。この大会で3年生半田さんは3連覇を果たしました。おめでとうございます！

出雲地区新人卓球大会

11月10日(水)、島根県立浜山体育館で第57回出雲地区中学校新人卓球大会が開催されました。シングルス戦には男子52人、女子50人の出場で、強豪選手がそろった大会でした。本校からは7名の選手が出場し、善戦はしましたが、全員初戦を突破することができませんでした。大会を通して見つかった自分たちの課題をこの冬に克服できるようにがんばってください。

本年度初開催！吉田ラン&ウォーク2021！！

11月18日(木)、田井小学校、吉田小学校、吉田中学校の全校児童・生徒65名が、中学3年生から小学1年生までの異なる学年で作られた8つのグループに分かれて活動しました。開会式の後、それぞれのグループで中学生がリードし、自己紹介やアイスブレイクの活動をしました。そのあと、スタートからゴールまでの所要時間を各グループで予測し、それに近づけるように吉田の街を走ったり、歩いたりしました。途中のチェックポイントでは、全員で質問に答えたり、記念写真を撮影したりしました。やや肌寒い気候でしたが、沿道に出て子どもたちに温かい声援を送ってくださった保護者の皆さま、地域の皆さま、ありがとうございました。

吉田ラン&ウォーク2021は吉田コミュニティスクール学校運営協議会の取組として、三校が主体となって計画し、魅力化部会にご協力いただきました。ありがとうございました。

保護者の皆様へ

全国的にも、いじめの問題は深刻化しています。本校においても心配な事案には、^{さいあく}最悪を想定して・^{しんちょう}慎重に・^{すばやく}素早く・^{まじめ}誠意をもって・^{そしき}組織で対応(生徒指導のさ・し・す・せ・そ)するように心がけています。いじめの認知については、地域や保護者と協力し、ていねいに確認するように指導されています。「どこの学校でもいじめはある」と考えて、教職員は生徒に対応しています。教職員もできる限りの目配りをしますが、見えないことがあるかもしれません。地域での様子や家での様子で心配なことがありましたら学校へ連絡をお願いします。本校専門相談員は田村尚基教諭です。

人と人が共同生活を送ると、意思のすれ違いや自分の思いが正しく相手に伝わらないことなど多々あります。場合によっては、相手に不快感を与えることもあります。そこで大切になってくるのがコミュニケーション力かと思えます。自分の思いを、相手の気持ちを考えながら、誠意をもって相手に伝える力が必要です。生徒にも伝えていきます。学校HPの吉田中いじめ防止基本方針も是非ご覧ください。

★ AED 設置場所 生徒昇降口に向かって右側に設置しています。

アルミ缶・古新聞・古雑誌・段ボール回収は常時行っています。駐車場に回収箱を設置していますので、ご協力をよろしくお願いします。

段ボールは、折たたんで入れてください。(9・10月 12, 180円集まりました。有効に活用させていただきます。ありがとうございました。)

